

○登記申請の際に、登記識別情報はどのような方法で提出するのですか？

(情報番号 1 3 2 7 全 1 頁)

登記識別情報は、権利の一部の移転や担保物権の設定の登記等において、繰り返し本人確認手段として利用することが予定されています。そのため、登記所に提供する際にも、秘密性を保持する必要があります。

そこで、オンライン申請の場合には、登記識別情報を登記所の公開鍵を用いて暗号化して送信することになります。

また、書面申請の場合には、盗み見られることがないように登記識別情報を記載した書面を封筒に入れる等して提出することになります。